

# ご当地エネルギー が拓く地域の未来

7月4日  
(土)

～エネルギーと食とお金を  
地域で回そう！～



第1部

記念講演：金子勝氏（慶応義塾大学経済学部教授）

経済学者。専門は財政学、地方財政論、制度経済学。3・11後には内閣府原子力委員会の原子力政策大綱策定委員を務め、電力会社の経営問題やエネルギー兼業農家の提唱などエネルギーや地域の問題に積極的に言論活動を行っている。武本俊彦氏との著書に『儲かる農業論 エネルギー兼業農家』（集英社新書）など多数。

第2部 パネルディスカッション「女性が創るエネルギーと食とお金と地域の可能性」

2015年7月4日（土）15:00～17:00（開場14:30）

会場：北農健保会館 大会議室

定員：130名（札幌市中央区北4条西7-1-4）

参加費：無料 参加申込：裏面をご覧ください

主催：一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会

共催：NPO法人 北海道グリーンファンド

認定NPO法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)

\*このイベントは独立行政法人 環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。



## 開催概要

地域が所有し、地域が運営し、地域に利益が分配される「ご当地エネルギー」。そんなエネルギーが地域にもたらす可能性には計り知れないものがあります。そしてそれは「食」も同じ。

豊かな自然の恵みを地域が潤う経済活動につなげることで、地域の未来が拓かれます。日本各地で「ご当地エネルギー」の実践に取り組むネットワーク、全国ご当地エネルギー協会が設立1周年を迎えたのを記念して、恵みの大地・北海道で、地域のそんな未来像を描いてみたいと思います。

## プログラム

- 主催者挨拶 佐藤 彌右衛門（一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会 代表理事）  
鈴木 亨（NPO法人 北海道グリーンファンド 理事長）
- 第1部：記念講演 「エネルギーと食とお金を地域で回す」金子 勝氏（慶応義塾大学経済学部教授）
- 第2部：パネルディスカッション パネリスト：※以下参照  
「女性が創るエネルギーと食とお金と地域の可能性」  
～地域に根ざした農・環境・エネルギーの実践者が、女性の視点から元気に地域・未来の可能性を語り合います。
- 閉会挨拶 飯田 哲也（認定NPO法人 環境エネルギー政策研究所 所長）

## パネリスト・プロフィール \* 敬称略 \*



### 井上 保子（非営利型株式会社 宝塚すみれ発電 代表取締役）

環境を重視した市民活動に長年携わる。2012年12月に宝塚市初の市民発電所をNPOの仲間と建設。現在、宝塚市のモデル事業として3号を稼働中。



### 豊岡和美（一般社団法人 徳島地域エネルギー 理事・事務局長）

元徳島県議会議員。再生可能エネルギーのコンサルティングを通じ、地域が地域のために資源を使う、環境負荷の少ない仕組みを創り出す。再生可能エネルギーと環境が両立する持続可能な社会の構築を目指す。



### 服部 乃利子（しずおか未来エネルギー株式会社 代表取締役社長）

静岡県消費者啓発推進員として活動を始め、消費者問題に関わる。現在、静岡県地球温暖化防止活動推進センターのゼネラルマネジャーを務めるとともに、コミュニティパワーによる再生可能エネルギーを普及推進している。



### 坂本純科（NPO法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表）

北海道大学農学部卒業後、札幌市職員勤務（環境局勤務）。退職後、3年間ヨーロッパに滞在し、様々なエコビレッジを訪問。エコカレッジを拠点として、地域全体が持続可能型に移行していくことを目指す。

## \* 申込方法 \*

開催前日までに、北海道グリーンファンドまで必要事項を添えてお申込ください。

**必要事項:**お名前(ふりがな)、ご所属、電話番号、メールアドレス **申込方法:** 電話、FAX、メール

【申込・問い合わせ先】 NPO法人 北海道グリーンファンド

TEL:011-280-1870 FAX:011-280-1871 Mail:office@h-greenfund.jp

## 全国ご当地エネルギー協会設立一周年記念シンポジウム 参加申込書

FAX **011-280-1871** 北海道グリーンファンド行き（定員に達し次第、締め切らせていただきます。）

ふりがな

お名前:

ご所属:

電話番号:

メールアドレス:

※ お申込みいただきました氏名等の個人情報は、今回の目的以外では使用いたしません。